



# 道路の主な施設

## 道路の主な施設

### 橋梁

鋼橋、コンクリート橋  
(PC 橋、RC 橋) など



### トンネル



### 舗装

舗装 (アスファルト、  
コンクリート など)



### その他

盛土、切土、法面、道路標識、  
道路情報板、照明灯 など



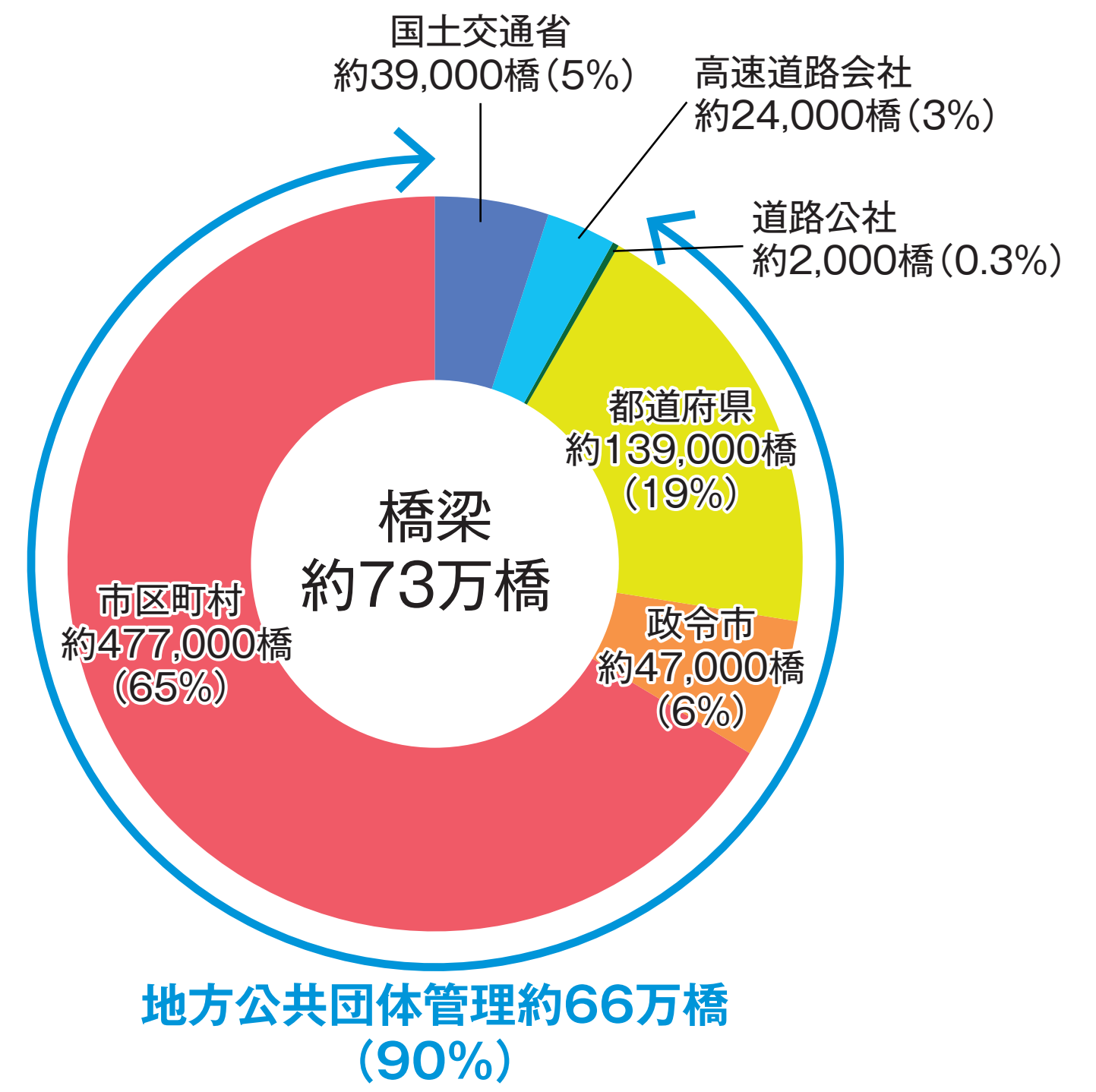


# 地方公共団体が全体の9割を管理



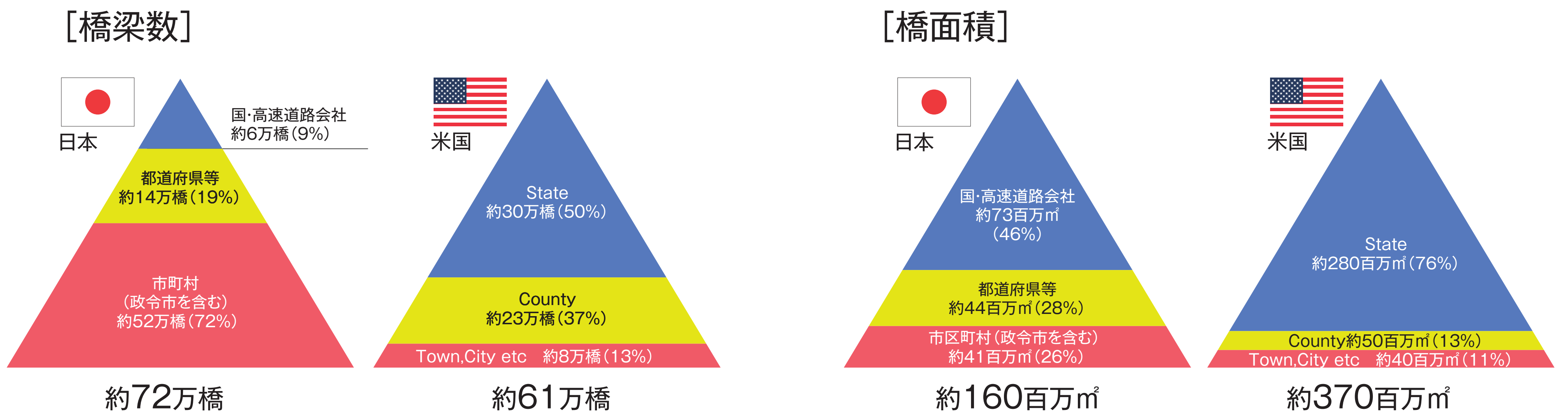
# 橋梁の現状

- 全国には、橋長2m以上の橋梁が約73万橋。うち9割以上を、地方公共団体が管理。



- 米国と比較すると非常に多い。

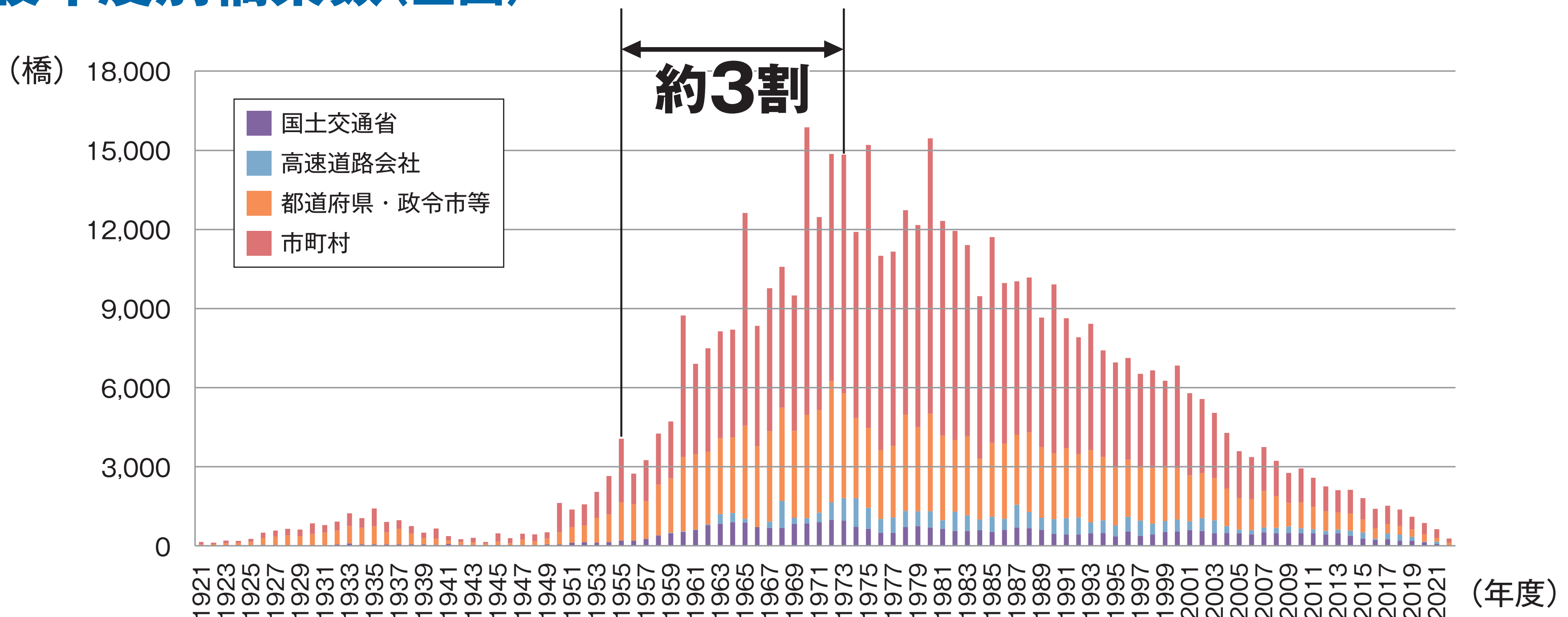
## (参考) 橋梁数、橋面積に関する米国との比較



(出典) 日本:道路局調べ(H31.3時点)  
 米国:FHWA(Federal Highway Administration)ホームページ(2014.12時点)  
 ※StateにはFederal(約1万橋)を含む ※切り捨てにより合計値が一致しない

- 全国の橋梁の約3割が高度経済成長期に建設。

## 建設年度別橋梁数(全国)



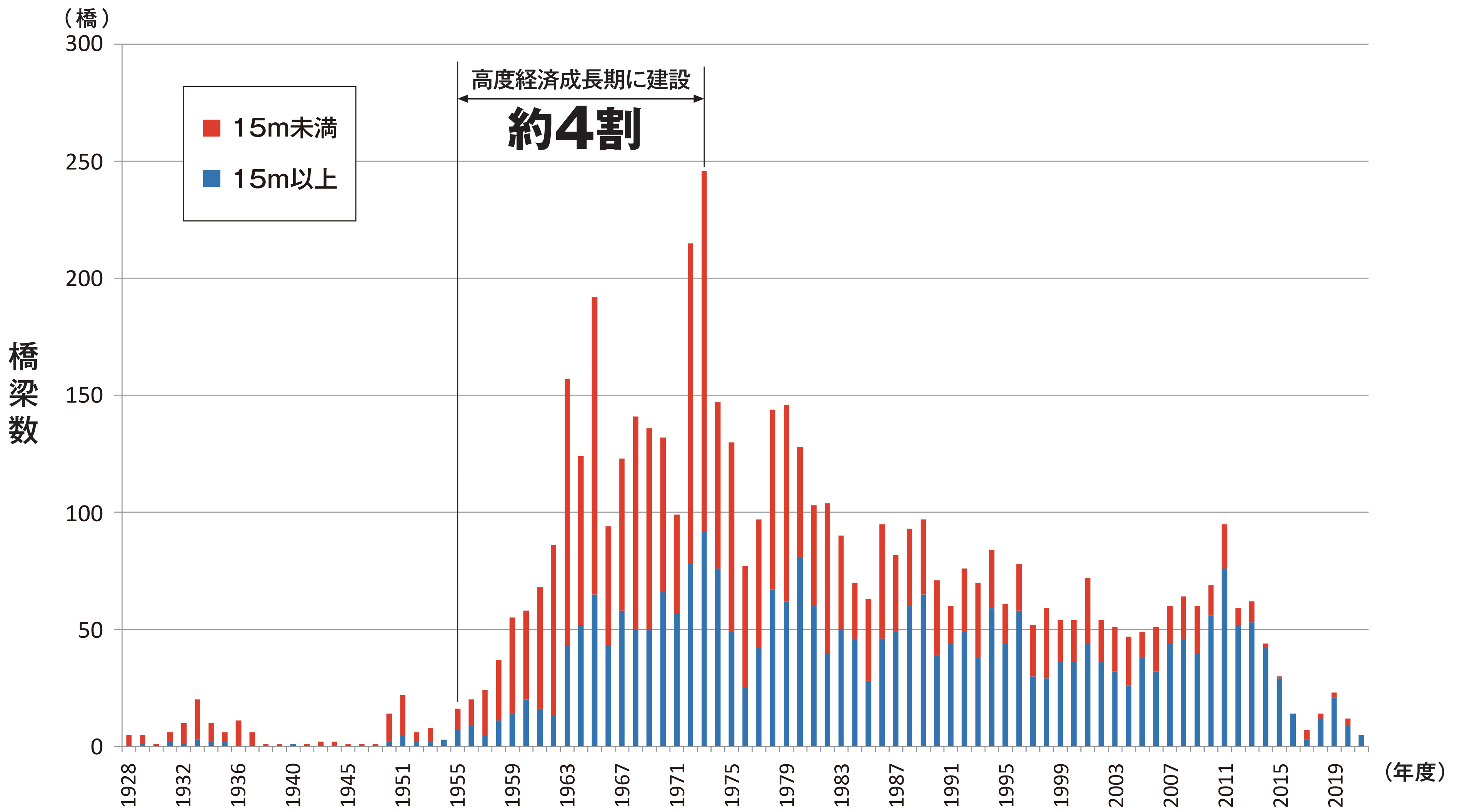
※この他、古い橋梁など記録が確認できない建設年度不明橋梁が約20.9万橋ある。  
 (出典) 2023.8道路メンテナンス年報 国土交通省調べ(2023.3末時点)



# 高齢化する橋梁

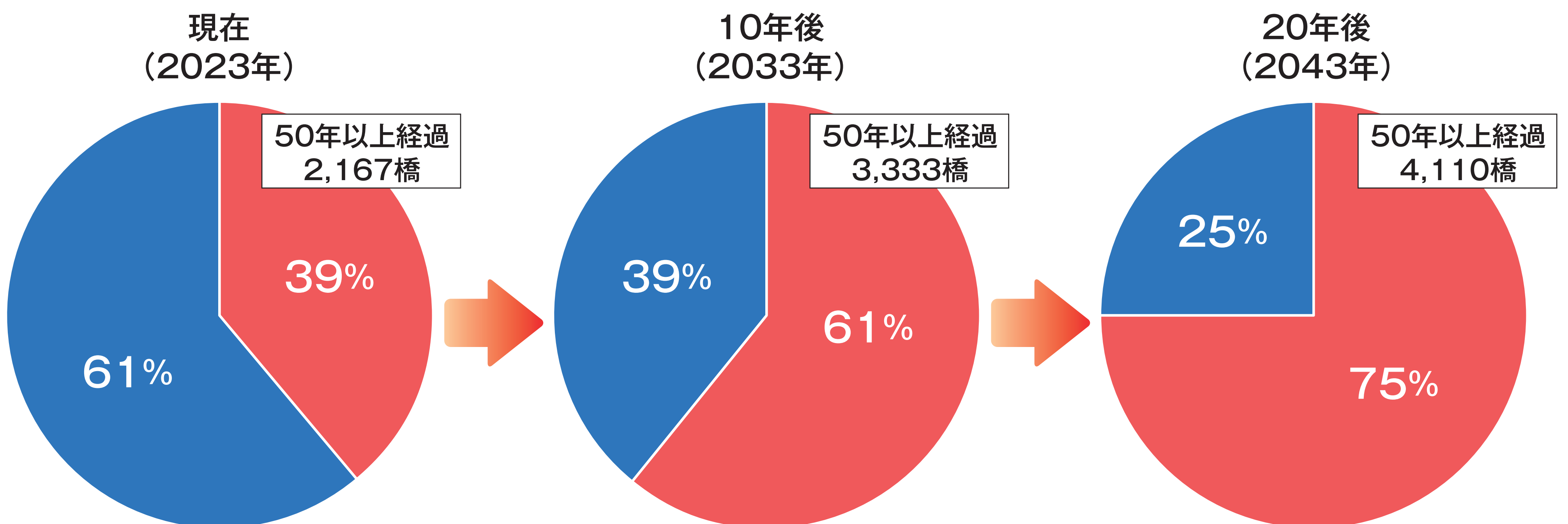
- 中部地方整備局が管理する橋梁約5,500橋のうち、全体の約4割が高度経済成長期に建設

## 建設年度別橋梁数(中部地方整備局) (橋長2m以上、2023年3月末時点)



- 建設後50年以上を経過した橋梁の割合は、現在39%、今後20年後は75%まで急増。

## 中部地方整備局の管理橋梁 (橋長2m以上対象、2023年3月末時点)



※国土交通省調べ(2023.3末時点) 建設年度不明橋梁を除く